

知っていますか？

C型肝炎ウイルスと肝臓病のこと

慢性肝炎

肝硬変

肝がん

C型肝炎ウイルスに感染すると、約7割の方が慢性肝炎となり、肝臓病が進行していきます^{1,2)}。

C型肝炎ウイルスに感染すると、急性肝炎を発症した後、約7割の方は「慢性肝炎」へ移行します。ウイルスが身体から排除されずに持続的に感染していると肝臓の線維化*が進み、肝硬変や肝がんを発症することがあります^{1,2)}。

C型肝炎ウイルス感染後の経過²⁾



* C型肝炎ウイルスは、肝臓の細胞(肝細胞)に炎症を引き起こします。炎症が続くと、肝細胞が壊れて線維が沈着し、硬くなります。これを「線維化」とよびます。



C型慢性肝炎^{1,2)}

特徴は「自覚症状が乏しいこと」

症 状

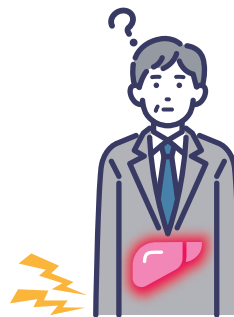
- ・自覚症状が乏しい
- ・血液検査(ウイルス検査・肝機能検査など)での異常

診 断

C型肝炎ウイルスの抗体検査(HCV抗体検査*)

陽性的場合

ウイルスの遺伝子の有無を調べる検査(HCV RNA検査**)



自覚症状がない



血液検査での異常

* ウイルスに感染すると「抗体」ができる。陽性的場合、過去に感染した、あるいは現在感染していることが分かる。
** 現在、体内にウイルスがいるかが分かる



C型代償性肝硬変^{2,5)}

肝がんへ進行するリスクが高まる

症 状

- ・肝臓の機能はある程度保たれているが、C型慢性肝炎より肝がんへ進行するリスクが一層高まる⁶⁾
- ・食欲の低下、だるさや疲労感がみられることがある

診 断

- ・血液検査 ⇒ 線維化の状態や、肝臓がどの程度の働きを保っているか(肝予備能)を調べる
- ・超音波やCT、MRIなどの画像検査
- ・肝生検(肝臓に針を刺して組織を調べる)を行うこともある



疲れやすい・全身倦怠感



食欲不振



C型非代償性肝硬変^{2,5)}

肝不全を示す様々な症状がみられる

症 状

- 肝臓の機能が大きく低下する
- 合併症として様々な症状があらわれる

診 断

- 肝不全に伴う症状が認められる(下記参照)
 - 倦怠感、疲れやすい、食欲不振、お腹がはる
 - 肝性脳症
 - 肝臓で解毒されなくなった物質が脳に達し、意識障害や異常行動などを引き起こす
 - 腹水、むくみ、黄疸
 - 消化管出血 など



肝性脳症

腹水



肝がん^{7,8)}

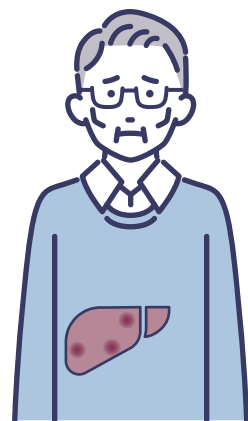
C型ウイルスに感染後、自覚症状なく進行していることも

症 状

- 初期段階の自覚症状が乏しい(検査を受けていないと見逃されてしまうことがある)
- 進行すると、肝硬変のような症状があらわれる
- 腹部に圧迫感やしこり、痛みなどを伴う場合がある

診 断

- 腫瘍マーカーとよばれる血液検査
 - ⇒ がんができると増える特定の物質を測定
- 超音波やCT、MRIなどの画像検査
 - ⇒ がんの個数や大きさ、転移の有無などを確認
- 肝生検を行うこともある



初期は自覚症状に乏しい



しこり・圧迫感・痛み



C型肝炎ウイルスによる肝臓病は、気が付かないうちに進行していく可能性があります。あなたの肝臓のために、C型肝炎ウイルスの感染が分かったら、できるだけ早く、専門医による診察が勧められます。主治医にご相談ください。

1) 日本肝臓学会 肝炎診療ガイドライン作成委員会 編, C型肝炎治療ガイドライン 第8.2版, 2023年1月
https://www.jsh.or.jp/lib/files/medical/guidelines/jsh_guidelines/C_v8.2_20230210.pdf(参照月:2023年2月)
 2) 日本肝臓学会 編, 慢性肝炎・肝硬変の診療ガイド 2019, 文光堂, 2019
 3) Ikeda K, et al. Hepatology 1999; 29(4): 1124-1130.
 4) Kobayashi M, et al. J Med Virol 2006; 78(4): 459-465.
 5) 日本消化器病学会・日本肝臓学会 編, 肝硬変診療ガイドライン 2020 改訂第3版, 南江堂, 2020
 6) Ikeda K, et al. J Hepatol 1998; 28(6): 930-938.
 7) 島田和明, 他 監, 国立がん研究センターの肝・胆・膵がんの本, 小学館, 2018
 8) 日本肝臓学会 編, 肝臓診療ガイドライン 2021年版, 金原出版, 2021

UD FONT
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。